



モーターコア材の疲労試験

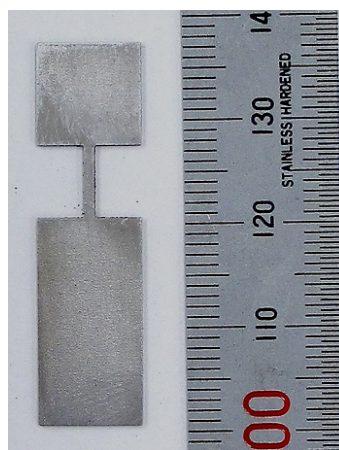
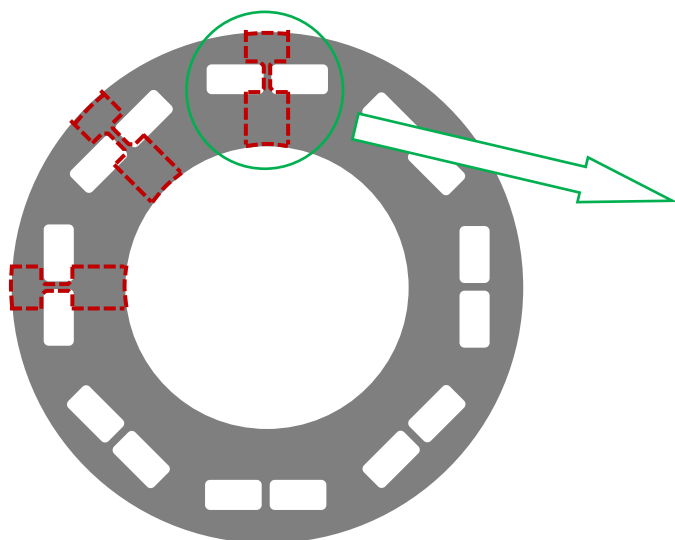
モーターコアブリッジ部の疲労特性を測定いたします

特徴

- 高速回転の遠心力による繰返し荷重を負荷されるモーターコアの疲労特性を測定いたします。
- 応力集中するブリッジ部から小型試験片を採取し、引張疲労試験により材料の疲労限度を測定いたします。

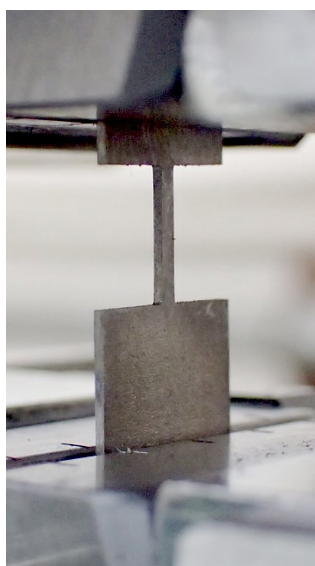
EV駆動等モータの小型高出力化に伴い毎分数万回転での高速運転が行われています。一方、漏洩磁束を減少させるため、磁石モータのロータコアブリッジ部はしばしば数mm幅以下の細い形状に設計されます。このブリッジ部を打ち抜き加工で製造すると残留応力が発生するため、実コアより採取した試験片で疲労特性を確認するニーズが高まっています。

試験片加工

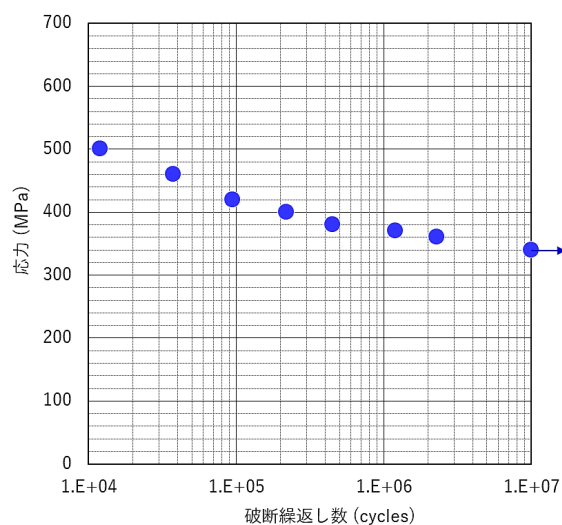


試験片外観

試験状況



試験結果



S-N線図



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。